



# かわさき

第29号

川崎小学校

文責 校長

## 朝の読書タイム「読み聞かせ」



毎月第2・4金曜日に「紙ふうせん」の皆様に読み聞かせをしていただいています。朝の読書タイム8:00~8:15です。第2金曜日は1・2年、第4金曜日は3・4年です。2学期の終わりには全校児童対象の読み聞かせもあります。読み聞かせを聞く子どもたちの表情

は真剣です。「紙ふうせん」の方がおっしゃるには「川崎小の子どもたちは読書が好きなので、読み聞かせをしたときに、集中して聞くことができる。」ということでした。

本校では毎週木・金の朝は全学級で読書を行っています。ご家庭にも毎月1回「家族読書」へのご協力をいただいています。その結果、本が好きな子どもが育っているということです。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

また、子どもたちが読書に親しむ環境づくりの一環として移動図書館の活用があります。毎月、1回市立図書館の「まつかぜ号」が学校に来てくださいます。毎回、各学級それぞれに約50冊の図書を借りています。借りた図書は、本箱に入れて各学級に常設し、1か月間、いつでも子どもたちが自由に読むことができます。次に「まつかぜ号」が来校したときに、本を選び直し、取り替えています。



## 「学習発表会」お待ちしております



明日26日(土)は学習発表会です。各学年とも練習を重ね、子どもたちは全員、本番での発表に向けてやる気満々です。どうぞ、ご家族そろってご来校ください。

**裏面もごらんください**

## ■ 本日10/25(金)は家族読書の日です。

是非、親子で読書の時間をお楽しみください。9月の読書カードからコメントを紹介いたします。

題名：うみの100かいだてのいえ  
1年 遠藤稜平

てんちゃんが、やどかりさんのおきがえをみるところが おもしろかった。

【母】海に落ちたテンちゃんが、10階ごとにいろいろな海の生き物に出会います。次の階は何の生き物かな…何がもらえるのかな…子供とワクワクしながら読みすすめる事が出来ました。

題名：うたっておどって おなかでラビコ  
2年 安齋心勇

ペロリンライオンのくちが、大きくてびっくりした。

【父】ラビコがででくるくらいの大きなくしゃみはどのくらいなんでしょう?と思った。

題名：はなくそ にんじゃ  
3年 高野六花

はなくそは、だれかが言うだけでみんなわらうけど、この本で、はなくそは大事だということが分かりました。

【母】題名にひかれて買ってみました。なぜ、はなくそができるのか、おもしろく書かれていたためになりました。私だけではなく、弟も一緒に聞きました。

題名：かめまんねん  
4年 安齋 僚

カメが何をたのまれても「かめへん。」とのん気でいいなと思ったけど、中身を読むと「かめまんねん」の意味がわかりました。

【母】「カメは万年」というように動物たちに頼まれ事をされても「かめへん」とのんきにしている。でも頼まれ過ぎて、出来ないカメさんを悪がって、みんなが持ってきた物が、カタイ物ばかりで、最後にかめさんが「かめまんねん」・・なるほど

題名：エジソン 5年 鈴木湊人

やりたいことや知りたいことがいっぱいあって、それをかたっぱしからやろうという気持ちがすごいと思いました。

【母】みんなの暮らしが便利になるようにと、一生を研究にささげてくれたおかげで、今の私達の幸せがあるんだなと思いました。

題名：ボノロン「4人きょうだいのリレーの巻」 6年 野地優花

アムは、お母さんのたん生日のプレゼントに木ぐつをあげようとリレーに出て、優しいなと思いました。

でも弟たちは、やる気がないので、アムは夜おそくに練習をしてすごいなと思いました。

【母】4人兄弟がリレーで最後まで走って、ビリでも「兄弟4人が1つになってがんばった。こんなにうれしいことはなかったわ。」と言ったお母さんの言葉に感動しました。

10月から「家族読書カード」が2枚目になりました。1枚目の家族読書カードをもう一度読み返していただくと、親子で過ごした楽しいひとときが思い出されるのではないのでしょうか。